

# クリーンピア千曲災害復旧だより

令和元年東日本台風により被災したクリーンピア千曲の、現在の状況をお知らせします。

## 処理場からの悪臭について

脱臭装置などの復旧が遅れており、まだ悪臭を抑えられていない状態で、時間帯や風向き、天候、復旧作業内容等によって、強い臭気が漂うときがあります。

近隣の皆様にはご迷惑をおかけし大変申し訳ありませんが、復旧まで、いましばらくお待ちいただきますよう、何卒お願い申し上げます。



## 処理場の耐水化

令和元年東日本台風による甚大な被害の経験から、処理場が約4m浸水しても機能を喪失させないための耐水化を、復旧工事とあわせて行っています。

防水ドア、防水シャッターの設置や窓の閉塞などを行うほか、処理場全体を動かす電力を確保するための電気室を1階から2階に移設しました。



## 水質試験の再開

被災後は、全ての水質試験を計量証明事業者へ外部委託し、令和2年6月から一部の試験(pH、COD、SS)のみ自主分析を行ってきましたが、令和3年10月に水質試験室の全工事が完了し、測定機器も整え、全て自主分析を行うことができるようになりました。



## 除塵施設の再稼働

通常、処理場に流れ込む下水は、ゴミ（髪の毛、細かい野菜くずなど）や砂を沈砂池で取り除いてから水処理施設で浄化しますが、被災後は除塵施設（かき揚げ機、コンベア等）を動かさないため、沈砂池や最初沈殿池でゴミなどをバキューム吸引していました。

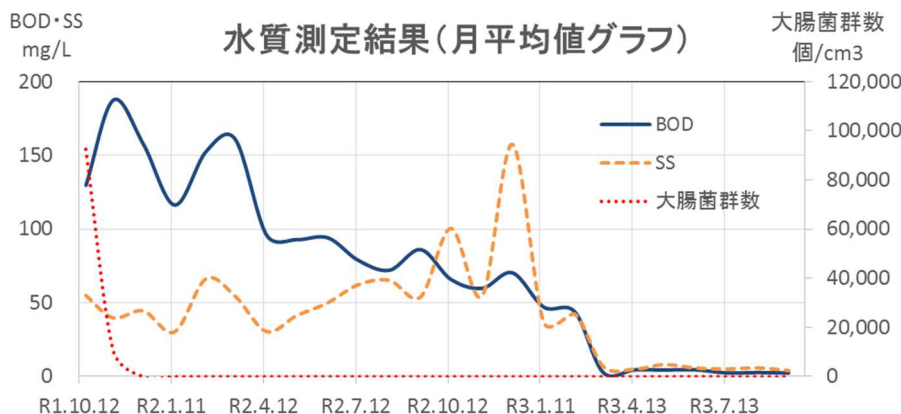
令和3年10月から施設が復旧し、こうしたバキューム作業が不要になりました。



## 放流水の水質管理

放流水質は、令和3年3月の水処理施設の復旧以降、法令に定める排水基準を達成し、良好な状態を維持しています。

また、水処理中の水質をリアルタイムで監視する装置や制御機能が一部復旧し、細かな水質管理ができるようになりました。



## おねがい

最近、下水道に異物（使い捨てマスクや紙おむつなど）が流れ込み、マンホールポンプに詰まって故障する事故が頻発し、とても困っています。

**決してゴミは下水道に流さないでください。**

## 今後の予定

汚泥焼却炉など残った被災施設は、令和4年3月までに復旧の予定です。

なお、グラウンド、テニスコートなどの運動施設は、令和4年度中に復旧の予定です。

今後も一日も早い完全な復旧を目指してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



### —お問い合わせ先—

長野県千曲川流域下水道事務所下流施設課 《クリーンピア千曲》

電話：026-257-4000 FAX：026-257-4428

電子メール：chikumagawaryuiki@pref.nagano.lg.jp

ホームページ：https://www.pref.nagano.lg.jp/chikumagawaryuiki/